建設協議会協議事項

日時 令和3年10月21日(木) 午前10時 場所 第四委員会室

- 所管事項の報告について
 - 1 一般廃棄物処理基本計画の改定について
 - 2 櫛引地区代執行現場の近況について

八戸市一般廃棄物処理基本計画の改定について

1. 八戸市一般廃棄物処理基本計画の概要

八戸市一般廃棄物処理基本計画(以下「基本計画」という。)は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条に基づき市町村が定めるべき計画で、一般廃棄物の発生量及び処理量の見込み、排出の抑制のための方策に関する事項、処理施設の整備に関する事項等、一般廃棄物の処理に関する事項を定めるもの。現在の基本計画は、平成29年3月に改定し、平成29年度から令和8年度までの10年間を対象期間としている。

2. 基本計画の改定について

10月13日、市は、基本計画の策定5年後の令和3年度を中間年度として、評価・見直しを図ることとしていることから、その改定について環境審議会に諮問した。

3. 改定の主な論点

- ① 市民の分別努力が反映されるごみ排出量等の新たな数値目標
- ② 上記目標を達成するためのごみ減量等施策
- ③ 安定したごみ処理システムを構築するための施策
- ④ 食品ロス削減推進計画の策定

4. 今後の予定

環境審議会において審議



素案の作成



令和3年12月 パブリックコメントの募集

令和4年3月 環境審議会から市長に答申

令和4年3月 基本計画の改定(対象期間は令和4年度から令和13年度 までの10年間)

櫛引地区代執行現場の近況について

1. 現場内で見つかった水の性状について

令和3年8月27日の定期の現場確認の際、代執行現場敷地内で黒色の跡がついている水溜まりを確認したため、専門家からの助言を参考に、発生地点並びに発生した水の流路にある現場直近の集水桝及びその先の暗渠出口について水質分析調査を実施した。

■分析結果(令和3年9月30日現在)

分析項目		カドミウム	全シアン	鉛	総水銀	アルキル水銀	1,4-ジオキサン	ほう素
環境基準値		0.003mg/L	検出されないこと	0.01mg/L	0.0005mg/L	検出されないこと	0.05mg/L	1mg/L
調查地点	発生地点	<u>0.0038mg/L</u>	不検出	0.006mg/L	不検出	不検出	0.006mg/L	<u>5.9mg/L</u>
	集水桝	0.0008mg/L	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	3.3mg/L
	暗渠出口	不検出	不検出	0.005mg/L	不検出	不検出	0.005mg/L	0.2mg/L
令和2年10月 発生水		0.006mg/L	不検出	0.004mg/L	不検出	不検出	0.01mg/L	4.4mg/L

[※]定量下限値未満は一律に不検出と表記している。

2. 周辺環境への影響について

発生地点ではカドミウム及びほう素が環境基準値を超過したものの、暗渠出口では全ての項目について環境基準値未満となっていること及び発生した水は短期間で消滅し、その後確認されていないことから、周辺環境への影響は低いと考えている。

3. その他の対応

青森県に写真や水質分析結果を提供し、情報共有した。また、発生した水を確認した箇所周辺に土嚢を設置し、当該水の周辺への広がりが軽減されるよう措置を講じた。 今後も現場の状況変化に素早く対応できるよう、現場の注視及び青森県との情報共 有を行い、周辺環境の保全に努めていくこととする。





現場状況